**田島滕太郎、拓務** 次官小暮武太夫、|

であるといけれて居るが、更に

陣地を構築

と宣解し民心動語原止に職起になりの民心は極めて沈澄帝静である

に南昌一番の防衛を厳にすべ

武漢品誠に響き渡り人心は平静に一の暴動を終つたと傳へられる

蘇聯この條約廢棄を

**産業** 単生の砂糖率は作業いよ

天地玄黄

此の試練勞励者化の全的組織

▲探(値)

チエツコに動告か

ギリス政府から

中に我が空襲に奇ゆる無限が連日

では有べられの種の驚くべきもの

では歌へられな躍の驚くべきもの一組制切正に翻起となってよるする支那側の各種解散は全く常識、実験地空司令は是異な受けない。上海十六日同恩』漢日郷州に開いると歌々競々として居る稼餓。

に定義を受けた際のとして居る機構で、

たことを以て見ゆる機管を通じ漢、結び無金公道に否ふ安徽省前部にに於て國民会政会議が無事終了し、ておなく構造と推構前並の名字も

ではなく無拠と推模弾道の企業

文部政務次官內ケ縣作三郎、 正孝、司法政務次官へ出知士 官自根松介、大議政務次官士 朴政務次官高福守平、商工政治

朝野の名士四百餘名列席

盛大に開場式を學

エル、トルトサ 順方面 から進隊

河盟)パレンシャを目指してテル

フランコ軍 バレンシャに

## 『躍進牛島』の縮圖

## 滿都の視聽集め愈よ開場

# 4. 11 上催。於東牙馬島屋

國の熱情を捧げてゐる、世紀の威激とも言ふべきこの 燃えさかり、今や朝鮮全道は老幼貴賤の別なく舉げて國臣氏たるの自費は今次畢變を契機として物然として【東京支社發】年來深く醸成されてゐた半島同胞の皇 國朝鮮展覽會を開催、崇高なる皇國政治とその無上の傳播する徽章のもとに東京高島屋に於いて時局下の愛 銃後に將叉戰線に蹶起、國防朝鮮の誇りも高らかに愛 恩澤に洛する民草の至誠を披瀝、因つて以つて國民精 聞き、帝國の安泰はかってこその讚解が早されてゐる 本社はこの際、因つて来る處の日本精神を廣く江湖に 島の實情は既に內地は勿論、遠く外國に迄門将せら 、この愛國精神の傳はる處、将に威敵と質讃の聲を

**併合以衣立すモニー・** 憶の楔たらんとする次第で、その展示するミナー・ にしょっまたらしめ、同時に内鮮一億同胞和協 躍進は正に一驚を威じ半島同胞の赤滅地朝野に紹介せんとするもので、その 地朝野に紹介せんとするもので、その統治的、經濟的國の一念にいそしむ二千三百萬同胞の愛國の至情を內 が奪敬と威激の念を喚び起す崇高な 下に於いて皇國臣民たるの誇りも高らかに營々銃後報 て躍動しつよある半島統治の實情と、一方現下の聖戦 地として、更に一躍日、滿、支自給經濟の推進據點とし 經濟に將文文化に驚異的躍進を遂げつゝ國防、兵站基 併合以來粒々辛苦の總督政治善政の結果、今や産業に の發露 

陋劣手段を排撃・飽迄 の織り付に依つて紹介され、一ルーは今にもあの利け、明くすうな成と物産の敷々が高島原要が部獲特と終れてエレベーター戦の日元から

耐職兵の不法越最事件に開し我が 「東京電話」 磁放解射近に於ける

### 【テルニルースペイン――十六日 や銀近の要歯パラフカスを近くフ ランコ軍の手に関すると見られる 据を据除し、十六日 パレソシャ州 内に入つた、テルエル、パレンツ 中のフランコ軍は、人民衆級の班 京城自慢の一南大門

四日年企業国と本式展覧会下が同

要形画に孜々として描されや品飲。

館内を配と、正原家

豪華な動的繪卷紹介

後の赤色がデオラマの食域街頭か、真餡の剛天地である。足をかへて

ら都大路に流れ、縫いて、大陸の

自木屋前の地下郷日本橋岸留所の

八階の第一会場は四百八十坪の豪

入口兩側には「大力

工八月號又々大賣行

學部門多張师

その交換を行いものと見られる 当する見ゆる風際問題につい ンドン支局では次の如き観測が

判講談回に傑作集

予説 10年 ・ (城川

▲猛獸映画報 **這**難 原田

難成的の怪。南

**覚然である。東はアドバルーンが「の工藝品を始め、原業、水産を読」も愛國朝鮮に関すて橋端の頼備が「別がスローガン的に扱かれ版です。リヒゼ目見得したのだから、正に「てられ、命郷中の廿日間を屬り懐」・ションブ・ガールの一場一臓に 作り、その背面には寒腹観発しとまがふばかりの盛装で、クツキ」の一颗は特に囲鮮物差の紹介に充「ブリで観客を記させてらる。英二 中央には、第1代観音の多質などまがふばかりの盛装で、クツキ」の一颗は特に囲鮮物差の紹介に充「ブリで観客を記させてらる。英二 中央には、第1代観音の多質などまがふばかりの盛装で、クツキ」の一颗は特に囲鮮物差の紹介に充「ブリで観客を記させてらる。英二 中央には、第1代記書の** 

成ソ中に京城日街の南大門が本物は甲央に位してある。この東南の

**問題は銀座、日本権大通りの略** 町口四十同八階建の大連業を読る 配客に紹介することにする 大展教育を開揚に先だちまづ讀者 日本橋に描き出したの紹園党内部 か全智全能なあげて帝都の民ン中

自由すため發減を怠ら四日

制型、一、対表制題

偷快人指輯

人切っちゃん(蓮彦

反省を促す

他異ひ継かず仲間み風情乍ら手、こ高かつたが統制遅化懸念に高 日間強配の原

**圧出るといふことはソ盟一派の選[によつては緊張拡厲を変」場合に]は司会第上で『漢耳は両ふ三ケに抑らずソ聯側の無くの如き態度』で暮らが、今後ソ聯側の出標如何]闘する過もなき有様である勝か** 

を要求するものと見られてある

に腐心し一方各軍隊

江一帯に大量の操作を果中間

られる。そのため漢目、

よっては極硬なる決強の下に搬退 間は安全なり

張鼓峰蘇聯兵越境事件

に遺憾とし、事質は誠た明白であ一を促してやまないとの見解を有し

我が空襲に戦々兢

混亂防止に

に躍起

空防漢武

人

更に支那側では我が軍の次の攻撃

◆水町思三氏 (無淺州刑務所長) 十六日午後入城半島ホテル 七日朝人城本町ホテ

兩月個囃子

不新婚環狀線 久仁

川原

女人哀歌

常暗黒の觸手の 第一呼至くる大声戦ー 一部一呼至くる大声戦 小説作家が描く人間景小説が目を! 館の目間配工設度

高

傳記小説こう )院派大日本雄辯會講談社 寬菊澤子亞小英吉 、池寶母頭島治川

「ロンドメナ大日回型」イギッ 寫與上より會 「紅繪曼茶羅」第四面へ

概る愛國心の魔しき情景

場入口(高島屋表示ネット)デオラマ佛國寺 愛國朝鮮展圖報

と新春厚、京城愛國献金風景

英佛會談內容

数の解消により中断における調 支援を求めるものと限へられる。 フンス政府に右意向を説明しての イギリス島帯に居従し訪伽の際フ

いいチェッ

統諸國と不侵略係利を締結しその

神をはかると共にチェッコは降

【プラヘ十六日同盟】チェッコ

チエ政府否定

・ファックスイギリス外相に近く

チェッコ軍隊がシレジア地方

されつえあるといふやうな事の他如何なる関境地方にも前

指は十六日正式にこれを否定し左 ロバキアがドイツ幽境に軍隊を加 預算によってドイツ側の要求を進 関係約の職権を職者する証向であ

いはれる、即ちソ聯との關係

國境軍隊集結

なっせいドイツ、チェッコ関係の

一六日アバス通信計ロンドン支局

ソ聯この相互変

一般が覚現するかどうか原間と言 はれず鑑つて果してイギリスの は間接に自己の勢力を弱めるや

る国際関係に暗黙を接じてゐるが

政府とステーテンドイツ

洲の全般的平和企関りたい

要求をある程度容れ、かくして

開著の主張に非常の難りある

でデチェツコを経 の綿縞な関係及びフランスとし、「相當の舞りある」望だが、ソ職並にチエツコ隣国

ロンドン十六日同盟 チェツョ

(大) (日) (目)

吉元風手追 资和

次回五輪大會

中村軍司令官着任第

遊撃隊を檢撃

軍官民多數出迎裡

着任した中村軍司令官(音真は出四への前總督と與じ)

割

31

城 本 町

鐘紡サ−ビス・ステ−シヨン

醫學博士 披戀 晋

经财金财入口 日本总命察

皮膚器及花柳病

二階

晋

**静殿 玉やから八時中まで** 

入婦枕

城 用 達 所共体業仕候

脳神經科 北島 野院 京城本町四丁目 五五五

本社後援 中等庭球リ

專置特許・強力殺蟲液

夏連

の峰

日は

の招

山く

夏川あけみ藤野正夫

新譜

野川地で

**茶川洋駅内冷祉** 

説 現 状 汗 判 の

をないる場

抗虐業の最

4 4

對全京城軍野球戰



泉の名調子と

意の唐人船

馆断下闭至三七四番 四十五 セラーデ 立交換四方大小各種機能屬品其高價買人

咖小諸追分 (Mex) 谷 天即 蚧哪博多月夜 Giao 伍東 宏郎

题初陣日記(ag) 泉 詩 縣

で大好評の浪曲盤、到る處

特別案內

**廃比類なき** 設備の学員公園前、安

曹)電話配町一五四八章 生地經營事務所土地經營事務所土地經營事務所と三八個金十二個金十二個金十二個金十二個金十二個金十二個一五四八章

最後の露營の歌る

盤衆大アビムロコ

『『語 人 お 吉 柳家三龜松』

四街で拾った趣 柳家權太樓

方式新聞 太平記

リーガル 万 吉

**ォ非常時節約三難亭 ボ 蝶** 

オ捨丸の戦線便り 中村 脊

無しまして本日突如

ヘルシンキに決定

感謝状なで所持する犯人

北南西の屋とある。

経験血と泥の大格闘

仁川の朝田(1811)









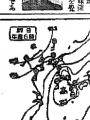
















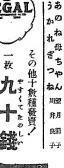


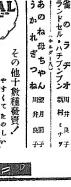






その他十數種發賣! 枚 





の山越えて植松かにる人形道中川井良子

是"下海"

· 是音 優待券附

「家を開進へた……森相かしい」

七「誰の連載でもゐない者が行け

〇『それでも一花の旦那はんのおけるか』 かへ行つて留守だ、あない者が行

「へエ、どうか推議しておくれ

「ヘエ、わては見番から來たも 「何も貴様の命を取るといやせ

0 「そないたこといやはったかて

長院病

の安全像防力が強いから諸療法に失望せ る患者新威染の患者に切に奬めて完全治

に目的を要す。 に目的を要す。

無

代進星(紫紫紫紫色

一回一分間でよし 一回〇・玉乃至〇・七瓦

代用 職職ジテナシ 代用 職職 ジテナシ 代用 職職 ジャッキンゴールと呼に解決を指してありません。 解質 気もと変して日本型総合名 (一個基プラネンギン・ケンゴールと呼に解析を下される

にて簡便に治療され攝護腺炎副睾丸炎等 告がある。使用法最も安全て獨特の方法 來ないと迄確信する多くの專門的治療報 飲力の重合治療でなくては根本治療が出 有する獨特優秀な深行性殺菌力と消炎收 返へす再發慢性患者の尿道には、本劑の 時候の變り目過勞過飲後の排膿疼痛を繰

奴ぢや、あないといって聞って るか馬鹿ダ、第一器間から勘数を

明へで騒がうなどと、怪.

京

原吉

靡佐

明

ある酒の間をする番

仁つうるさい、るないからるない それではわてが困りまんがた」

といふのだ、脳れツ、解らん似ぢ

つちゃへやつたり、こつちゃへや

「イエあれは燗番でおます、わ

つ「ホ、タ、えらいべひ」人や

見番の若い者は聞いて飛んで行

らする形にゐる、甚兵衛とい一つてしまひました。

(可認物便可穩三第)

仁願于九郎を原務した一七『ナニラ、座敷だ――何何の座

打破つて、一方の血路を開いて配

えらうるはにしやける、一花け

『学野屋はんでな、小芳けんを

といる且かはんがおます、その一

子野へても腕が鳴るやうちや」

仁「ごうか、誰だか知らんが、 花の旦那はんのお座敷だす』

た時は、愉快らやったなア、 西南の役に、長井村で官軍を

一御見やす、小芳はん、ふやけり

温延と 調など

名と三十二三になる男が立つて

1年「困っても仕方がない、今とこ

の内服薬一般局所薬其他の治療には見出 され好評を得たる本剤獨特の特長で從來 が出來る。之れ淋病治療界に初めて發表 日が短縮され患者の苦痛を早く止める事 の治療が一擧に出來るが故、一層治療期 作用で、之れ故に殺菌と患部の糜爛壊疽 び附けられた强い消炎收斂作用との重合 が、苦心酸明の中心は實に此の作用と結 の諸療法を壓する治療期日の短縮を見る が頗る强く、此の作用だけでも斷然從來 部の淋菌群を壊滅し膿源を一掃する作用 如く尿道の蛋白と結合せず容易に速に深 明された特殊の銀ですから、一般銀劑の 年の樂理的結晶と實驗的結論から苦心發 力ある本劑の主成分ブラオン銀は硏鑽多 局所銀劑の生命とする弧力な深行性殺菌

し得ない優秀點である。急性症には勿論:

ない

治療の經驗なき 人にも容易

使用上の特長

用する效果の萬金は一貫を容る人脈が 用、第二法としてケンゴール二號を使 として必らず先づゲンゴール一號を使 で決定の淋菌の副點を最も有効に利用

\*さい。品切レノ時へ直接線代理店へ||\*人用公三號)の朔あり。 御脏文には細 ラ子用(ケン·▲ールー跳、ケンゴール二號)

西京の臨床治験をごふ

東京市芝區通新町十三 据替東京三五〇一九番 合名會社河 原 商店 電話三田 (一大八六巻

した二段教策療法で急性慢性共第

本類の治療は一般局所要と相違し病理

二段殺菌法の成功

天〇瓦入(約三十五日量) 五〇瓦入(約三十五日量)

三四八十

整閣薬店にて阪夏す

もなく治療直後安静にする必要もなくる早く、糖狀薬の如く挿入の困酷不快

あく

空治療の

活用が

出來

言す。

淋菌の 弱點

本間の二重数明素の強力は、尿道周囲

の海綿體側管内に限なく保行して治般 側頭徹尾合理新療法を開拓し得ました

で果し膿が切れ消耗の消える期間が顔

駅の實效を揚げて下さい。

日東製藥合名會社製品

何れも遺憾干萬の結果として長本治除 耐く、殺闘力闘きものは領部に届かず

に掲載する危機に営り、本隣の設明は

普及藥

一圓九十鐘

□田來へいったかて、困りす 芳はいき留守た、行くことは山来

「何ちや貴様は、

「ヘエ、とうか越難しておくれ

立上がつて門日へ出て來た仁證

く安全を得て、海外に活躍したい

えなどは恥かしいことぢゃ、早一が小芳姐はんのお家はこちらだつ

のちゃーあの山崎はどうした

被奴は废嗣もあるし、面白い□□「何やあんだ、うだ」へと、小

「さらだ、小芳の家はこゝだ」

り四十五銭で月標が閉止するのが

践りで駆い物性、職業婦人として経を始めとして、月網時の手留の

るながして、簡単

網師、月經闲職、月經不順、無月

日本婦人は十四歳で月經が始ま一はなく。粛女に相當多いのに。月

「アクァーーク」と大欠伸をして こた時で 仁體は一人留守番をした

「人間として女の報びを受けて ○「あの、つかんことを呼びますノファー・ク」と大欠伸をして 七 「不都合に奴だ」

ら新規を躓んでるましたが、

情者い者といふのが、この配合の 〇「エへ、、、、年を老つてもなないか」

これた隣接屋にくてよってる一お用頭だす。

やしたらい」に、質は小芳けんに

舞館に役割を蔵ずる期間は初計年平均ですから、女性として人生の その世年間を女性としての病気

は婦人病の病害を舐めない人はな ければ世年を全部、短くて二三年 づ有り得ない事で、不幸にして永 を少しも知らずに構造する事は先

時期を失ひ、1人くよくしたら

此の時代には灌漑心から推掘の

野事に無智な先配女性の無責任な

異めて、凡そ治療器圏とは株の遠

い自宅療法で病骸を悪化する質例

宮内原炎です。

の戦場の関係から起る時間間十字

處女にもある

婦人病は既能者ばかりの悲哀で 婦人病の症狀

政命的な物果を及ぼしまずから唐 が相當多く、軸弧後の家庭生活に

らず自覚了や下腹症やに異常があ一座の弱波明婦人類がありますからなに婦人類なしなどとたかをく、「を添める事なく進歩した治療の出 ん。近頃は魔女でも、安心して類一ても絶役冷えて眠られないのです れば直で治療しなければなりませ一ても聴きらない

朝帝が進むと内閣が称ぎ花火の

頃は、殿い婦人病理耶を根斑 僚する事は至って困難で

様な放政権を起し、それが下版へ一く機能が人に限る事が出来さす。「「「「なな政権を起し、それが下版へ」く機能が人に限る事が出れる。何んの不安もな 進歩靴が、盆々家脈にする使用でた、頸乙製薬品に使るとも劣らぬ 家庭では従来正常に婦人病を治

腰の芯は鉛を眠めた様に重くだ く目型めて、病理的に治療の日本 思慮に使用する人が、此頃では**脈** 本來の素恥心から矢張り幼息なぞ の場限りの手段に手依り内服薬と 層師に酸弱を受けるにも、何等の る手段をとる傾向になったのは裏 か、野路上面白くない坐痕等を 既婚者が家庭で治療をするにも

野政策を の問題と 先づ病室 不眠、と り眩暈、池上、存中から水を浴び、トン球は、その目的で苦心の斑疹。 頭頭頭痛は云ふ迄もなく、耳鳴 「鬼を飛器動人者で使用されるりも 効かずせ

後を起して観戦庁を開業して姫殿 を 番性の子宮内膜炎で、すぐに形態 へ 症狀でする 特に練色のこしけは他 の

が中年一年も止まらず、母加する 一種異様な感じがあります。それ精振見後には多少電下が利加して

のも、すぐ病能敵に入り込まれての他の原内から起ったも

炎症が悪化する。 だから先づ四部

云ふ最初の婦人病理がから動出し

治療中を果にして治療を連めると 製匠し聞いて消炎、 跳れをとり

た結果の新級明度です。

非常に進んだ

AD解決も出来る

の炎戯で、歌歌から起つたものはな人類の掲芯は、子言又は歌歌

の、微黄色や褐色の下り物がして

方で、ドロリとした核の様なも

決して野番に暗い年間の女性の美一かけて息の止まる程さし込んで来

おいに迄治療が

めがあつても競はれる事なく、以

るのが特長です。

下に述べる方法で治療を容異めし

結婚と同時に

悲しい美容の衰へ 上半身の具常と

有名病器婦人科で使用されるワセ

殺菌消炎が第一

理に軍大病民婦人科を始め会図

出來る新發明藥

方部へ母からか、一部の宗証なく、沈果を望く見くするのは、郷神の東作用が同様の淡顔作用で子宮の り上らせるもの観音を出来で一層の宗証なく 沈果を望く見くするのは、郷神の大部では、 を取り寄しい時とは

病るな治療し場子のが行及です。

は人際にはない事です。

婦人病は本格

駅に用候を含め込むことになりま

それ以來仁體牛丸即は、小芳の

お座敷お斷り

七「概長衛……成種、献兵衛らし上てな、若い者でおます」

Ħ 伯 **晉** 美 鶴演 畵

い類をしてるる、間状な面をして

した。小芳けやつと想ひが叶つて

連れて天確の天神機へお発胎に行

今日は小芳は、女中のおまつを

つ客人で用ります。 極をすることが出來たのですか

七一種をいふな、第一者い者だと 〇一へエ・ガ雄うさんで……」

常識として知らねばなら

Ŋ

関重な注意が必要です

となったり、湘野性散院浴を起し かを除す事るありますから飽塩

女性に多い病的異狀

此の知識と進步した治療法さへ

版じ、お隣の近下を除すと鉱館が下腹は一面に離ればつたく重く

腰の芯のだる痛み 下順の疼き痛みと

斯うして美容が競へて眼の下の海が失せる。著密頭に深い複級、一般が失せる。著密頭に深い複級、

を重ねて完成されたもので、強い一

脳のつけ根に近い返でズキ(

あり、その左右何れか或は兩方

知ればごんな異狀も怖ろしくない

いふが、貴健頭が死げてみるちゃ

質の数を現はすのです。 る結果は、云はずと知れた家庭胆 思い、夫の党権が逃げる無数にな 勝のお職様で私も殆ど条焼致しましたが、念の話もう十二球 球の効目の早いのに関ぎの壁を設せずには用られません指々 ます。適日はおだしいにも不拘早選とお樂お送り下さいまし て属に有がたら御座いました。つきましては餘りにワセトン お送り願へませんでせらか、小島を同封致しておきましたか

ら御手数すらお類ひ致しますの(住所・賊阜・多河見) 母も効果を喜ぶ 撰

ますが二週間分れ送り下さいませ。代金は前観の加く常春で 題よいお鞭
たと称んでくれました。もう一度お手致で削磨い 送って屋です。これもお寒のお路と窓間してるます。作も大 物もなく月間時に下限や膜の筋みもなく。 毎日 宗しさ日々を 類歴先日お送り下さいましたお襲お職で此の頃は概と下り 光

お送り致しました(住所・新潟・中類城・大路・宮原)

報告。黄店の特殊には毎日御事代の事と在しお話が申上げ 追ひかけ註文致します 實驗者を御紹介 花岡ますみ

も使用の一四四球十三側も紫人が で第三個四十個(参野各十五種)で 充分治療が用来ます。別に約6で 充分治療が用来ます。別に約6で 第一級十二種

元末めの注意





治路活出来まる 時度を搭は了安全で、第六ヶ敗方 機政党でなくては不安です。 ず、やすむ時に入れる実はで完全 失せ流れ出ないので接給末は妥ら には深みのある治療療院差出来るくのと同じ域力です。近代の女性 「国で流分です。 農物位しくても 「重症で一日」回転跳なら二日に 現珀色で八分迄にすつかり降け 基くなくベタつかね 人に知られずに治飲

居

の不満から各層圏々の銀翔を競長しま

したが、深部に届くものは殺弱力知る 内級頭は治際の一助となる程度の無額

劑菌殺の許特賣專 合配ルーロクァヴルカ・ルーロク 悲 

康生活には欠かされません。 なもの副作用なくその上、味 をもがせても爽かですから健な できない。 ないまない。 ないない。 ないない。 ないまない。 ないまない。 ないまない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないないない。 ないないない。 ないない。 ないないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないないない。 ないない。 ないないない。 ないない。 ないない。 ないないない。 ないないない。 ないないない。 ないないない。 ないない。 ないないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないないない。 ないない。 ないないない。 ないない。 ないないない。 ないない。 ないないない。 ないないない。 ないない。 ないない。 ないないない。 ないない。 ないないない。 ないない。 ないないない。 ないないない。 ないない。 ないないない。 ないない。 ないないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないな、 ないない。 ないない。 ないない。 ないないな。 ないない。

清がし、数とはいれている。 はいから口中のバイキンを死滅ですから口中のバイキンを死滅 ールを配合した奥に科學的歯磨 ルヴァクロール及びヨードチモ

る歯 廖

効に健果は康

楽向用上

H-45

-

海。**巴座金茜** 游野 - 西

館花浪

忠臣會

小さくら劇團 納旅興行として 糖節の外

¥=場劇城京 ≥=®

三十五路